

藤沢市
ゆうファーム
×
かたくりの里

農

農業

福

連携

障がい福祉

「ともに生きる」の輪 広がっています

県 は、農業分野での障がい者の活躍を促進することで、農業者や地域の方の、障がいや共生社会への理解を進め、障がい者の雇用等につなげる農福連携マッチング等支援に取り組んでいます。

詳しくは ②③ でご紹介

7月24日～30日は**ともに生きる社会かながわ推進週間**です



【上記記事に関する問合せ】県共生推進本部室 ☎045(210)4961 FAX 045(210)8854

津久井やまゆり園事件から7年が経ちました。「意思疎通が図れない人間は生きていない」という独善的な間違っただけで、19人もの尊い命を奪ったあの事件を私たちは忘れることはできません。県は、こうした事件が二度と繰り返されないよう、県議会の議決を経て「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めました。

憲章が目指しているのは、誰もが支え合い、愛と思いやりにあふれ、みんなのいのちが輝く社会の実現であり、そのためには、県民、事業者の皆さんと行政が一体となった取り組みが必要です。

今年4月には「当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」が施行されました。今後は、この条例を礎に、

医療や教育、住宅、労働、防災などさまざまな分野で、「当事者の目線」に立った新たな障がい福祉の実践を本格化させていきます。そして、着実に成果を積み重ねることで、「ともに生きる社会」の実現につなげていきたいと考えています。

7月24日～30日は「ともに生きる社会かながわ推進週間」です。津久井やまゆり園事件を改めて振り返り、私たちは何をすべきなのかを考えるきっかけにいただければと願っています。

神奈川県知事 高岩祐治



誰もがその人らしく暮らせる社会へ。

いきいきと活動する障がい者の 方々の取り組みを紹介します。

農福連携

県は、平塚市、藤沢市、秦野市をモデル地域に、NPOや農業協同組合、市町村等と連携しながら、農家と障がい福祉サービス事業所等とのマッチングを進め、着実に新規就労者数を増やしています。



平塚市 岩田農園 × キルクももはま

岩田農園からキルクももはまに農作物を運び込み、キルクももはまの施設で利用者が袋詰め作業などを行っています。



秦野市 三武農園 × くず葉学園、秦野ワークセンター

機械化できない農作業を中心に、草取りや落花生の選別など、2つの障がい者施設がそれぞれ得意とする作業をしています。

詳しくはこちら



岩田農園 農家・農福連携コーディネーター
いわた こうへい 岩田 耕平さん

障がい福祉サービス事業所の「キルクももはま」にエンサイやネギ等の袋詰め作業から農協への出荷を依頼しています。作業は丁寧かつ確実なので安心して仕事を任せられ、人手不足を補ってくれています。事業所の利用者さんとも楽しく交流し、happy-happyの関係ができています。

私たちは「三武農園」で、イチゴハウス内の清掃を中心にお仕事をしています。いろいろ覚えることもあるので大変な時もありますが、少しずつ上手になっています。ハウスの中は暑さもあるので疲れる時もありますが、やりがいになっています。



くず葉学園 むらかみ やまと 村上 大和さん

「ともいきアートサポート事業」の理念の実現に向け、障がい者のアート作品の展示や創作活動の支援などを行っている「ともいきアートサポート事業」。アーティストたちの力作を、ぜひ会場でご覧ください。



ともいきアーティスト 美島 美帆さん（「アート・メープルかれん」所属）



牧島美帆「りんごとなしの絵」

社会福祉法人かれん「アート・メープルかれん」は、横浜市港北区にある障がい福祉サービス事業所です。絵画、手織り、刺しゅうなどを中心に、それぞれのペースで自分の好きなものや世界観を表現しています。

撮影：後藤京子

会場： **ランチ横浜南部市場 1階**
(横浜市金沢区鳥浜町1-1 kino-COCOCHI/Mr.Head stamp内)

▶ **社会福祉法人かれん** 会期：9月30日(出まで)
▶ **NPO法人studio FLAT** 会期：10月4日(水)～令和6年3月24日(日)

● 時間：10時～17時(土・日曜、祝・休日は9時～21時)
● 休館日：年末年始

県立青少年センターとランチ茅ヶ崎2でも展示しています。
詳しくはこちら

会場： **住宅展示場① xevo Σ 藤沢展示場**
(藤沢市辻堂新町4-2 tvkハウジングプラザ藤沢内)

▶ **NPO法人studio FLAT** 会期：9月30日(出まで)

会場： **住宅展示場② 厚木xevo Σ 展示場**
(厚木市妻田西1-9-28 厚木住宅公園内)

▶ **ジョイン・クリエイティブ マネジメント株式会社** 会期：10月2日(月)～令和6年3月24日(日)

● 時間：10時～18時 ● 休館日：火・水曜、年末年始

今年度から新たに「ランチ横浜南部市場」と住宅展示場での展示を始めました。

【上記記事に関する問合せ】 県共生推進本部室 ☎045(210)4961 FAX 045(210)8854

5月・6月 補正予算

県は、物価高騰により生活にお困りの方や事業者に向けた支援を行っています。また、「子ども・子育て支援」、「デジタル行政」等をさらに推進していきます。

物価高騰に対応

5月補正予算
総額 167億4,700万円

▶ **生活者支援**
86億9,987万円

- かながわPay第3弾
- LPガス料金の高騰に対する支援 など

▶ **事業者支援**
80億4,713万円

- 医療、福祉、学校への支援
- 農林、畜産、漁業者への支援
- 中小企業等への支援 など

かながわPay第3弾 始まります!

県内対象店舗で「かながわPay」を通じて支払った際、お買い上げ金額の**最大20%**をポイント還元します!

ポイント付与開始：7月27日(木)10時から
※予算上限に到達した時点でポイント付与を終了します。
※ポイント利用は11月30日(木)まで

対象QRコード決済サービス



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

かながわPayキャンペーン
コールセンター
☎050(2018)1109



「持続可能な神奈川」をさらに進める取り組み

6月補正予算案 総額 51億7,553万円

▶ **子ども・子育て支援の取り組み**
8億6,068万円

- 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援
- 婚活アプリの利用促進・結婚新生活への支援
- LINEを活用した子育て支援情報の発信
- 男性の育児休業取得促進 など

あたたかいコミュニティの創出

- 県営住宅における子育て世帯への支援
- 子ども食堂に関する情報発信の強化 など

▶ **デジタル行政の推進**
4,591万円

- AI技術を活用した「消えかけ白線ゼロ」を目指す取り組み など

▶ **風水害対策の強化** など
34億6,007万円

▶ **その他** 8億887万円



補正予算の内容について詳しくはこちら



【上記記事に関する問合せ】 5月・6月補正予算については 県財政課 ☎045(210)2266 FAX 045(210)8805 / かながわPayについては 県中小企業支援課 ☎045(210)5556 FAX 045(210)8872

「快走」

(写真:横浜市・山内 浩正さん)

湘南の海を快走するウインドサーフィンです。
(令和4年7月撮影)

■場所:江の島(藤沢市)



編集/発行(毎月1日発行)
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
神奈川県 政策局 知事室
☎045(210)1111(代表)
☎045(210)3662 FAX 045(210)8834



県公式Twitter
@KanagawaPref_PR

※記事は6月14日時点の内容であり、変更になる場合があります

神奈川フィル・ジュニアオーケストラ2023・夏 第7期生 修了コンサート 観覧者募集

8月27日(日) 14時開演 (公演約2時間)

かながわアートホール (県立保土ヶ谷公園内)

小 学4年生から高校3年生を対象とした受講生がアートホールに集い、神奈川フィル楽団員による指導を経て、神奈川フィルとともに楽曲を演奏する夢のオーケストラ。今年は管打楽器も募集し、4年ぶりにフルオーケストラで演奏します。ステージを間近に聴くオーケストラは魅力たっぷり!ぜひお聴きください!

- 観覧者招待人数:100人(応募多数の場合は抽選)
- 観覧申込み:📄で7月8日~8月6日にお申込みください
- 問合せ:かながわアートホール☎045(341)7657(9時~17時)



YouTubeでライブ配信します。



【上記記事に関する問合せ】 県文化課 ☎045(210)3806 FAX 045(210)8870



や み
演ろう 観よう ライブ

「マグル開放区in日本大通り」

開催日時: 7月 9日(日)・16日(日)・30日(日) 15:00~18:00
8月 6日(日)・20日(日) 15:00~18:00
9月 2日(土)・3日(日) 10:00~16:30

会 場: 県庁前日本大通り

県 庁前の日本大通りを歩行者天国にし、プロ・アマ・年代を問わず、アーティストが音楽やダンス、大道芸など自由にパフォーマンスできる「マグル開放区」を開催しています。観覧無料、出演者も随時募集中です。ぜひお越しください!



出演のエントリー等詳しくはこちら
(10月以降の日程は📄をご覧ください)



●問合せ:
マグル開放区運営事務局(ルーデンス株式会社内) ☎045(227)7448



ハス
早朝開園

開花する時、音が鳴る? 日比谷花壇大船フラワーセンター

早朝開園(朝7時開園)

7月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・11日(火)~17日(月・祝)・22日(土)・23日(日)・29日(土)・30日(日)

日 比谷花壇大船フラワーセンターでは、約240種400鉢ものハスの花が咲き誇ります。早朝に開花するハスの花は、咲き始めて2日目の朝の花が特に美しいと言われています。通常よりも早い朝7時に開園しますので、早朝のすがすがしい空気の中でハスを間近でお楽しみください。

- 開園時間: 通常9時~17時(入園は閉園時間の30分前まで、閉園時間は季節により異なります)
- 入園料: 20歳以上400円、学生・20歳未満200円、高校生・65歳以上150円、中学生以下・障害者手帳をお持ちの方無料(証明できる手帳等をお持ちください)
- 所在地: 鎌倉市岡本1018
- 交通: JR大船駅から徒歩16分
- 休園日: 第2・第4月曜(祝日の場合は開園し、翌日休園)
- 問合せ: ☎0467(46)2188



開花状況は
📄をご覧ください。
お問合せください。

【上記記事に関する問合せ】 県農政課 ☎045(210)4407 FAX 045(210)8851